

昭和 49 年

統 計 書

総 合 篇

世 田 谷 区

## ま　え　が　き

この統計書は世田谷区の財政・教育・福祉など各分野にわたる基礎的統計資料を集録し、区政の現況を明らかにするものです。

近年とみに増加をつづける行政需要に応えて各種行政の計画策定・執行を効果的に行なうには、科学的、統計学的考察が要求されておりまます。

本書が行政指標の参考に、さらには広く区民各位企業、学校などにもご利用いただければ幸いです。

編集にあたっては、産業部門は速報版を発行しておりますので概略的に集録し、公害・福祉などの部門を重点的に掲載したつもりですが、不十分な点も多いと思いますので、今後とも利用者各位のご指導とご助言をお願いいたします。

最後に、資料の提供について格別のご協力をいただきました関係各位に心から感謝いたします。

昭和50年3月

東京都世田谷区長

佐野保房

## 凡 例

- § 資料 本書は関係官公庁、民間団体の提供による資料と当区各部課の調査収集した資料からなり、その出所については脚注に掲げた。各種統計報告書から転載したものにはその書名を付記してある。
- § 時 昭和48年度、昭和49年の資料を主とし、比較に便利なように過去5ヶ年の数字を掲載するよう努めた。頭注または表題に、「一年」とあるのは暦年（1月から12月まで）、「一年度」とあるのは会計年度（4月から翌年3月まで）、「一年一月一日」とあるのはその調査日現在を示す。
- § 地域 特にことわりのないかぎり、世田谷区を区域とするものであるが、必要に応じて東京都（あるいは他区）の資料も掲載した。
- § 数字のまとめ方 数字が単位に満たないものは四捨五入を原則としたので、総数と内訳の合計が一致しない場合もありうる。単位については頭注に記載した。
- § 符号の用法は次のとおりである。
- 「—」；皆無または該当数字なし
  - 「…」；資料なし（不詳、途中で分類の変ったものも含む）
  - 「0」；単位未満
  - 「x」；該当数字はあるが秘密を保つため公表を控えた数字
- § 脚注 特に説明を要する個々の事項または調査方法、計算方法等については、脚注として記載した。  
なお、事業所統計調査（3年毎に実施）、工業統計調査（毎年実施）、商業統計調査（2年毎に実施）、学校基本調査（毎年実施）など指定統計については、都または当区で中間集計した結果を集録しており、各省から後日公表される数字と若干の相違がありうる。
- § 本書の資料についての照会は  
東京都世田谷区役所 区民部管理課統計係にされたい。

電話 412—1111 内 683～684

## 統 計 表 目 次

<b>土 地・氣 象</b>	3	<b>選 挙 議 会</b>	
<b>財 政・税 務</b>			
財 政	13	選 挙	117
税 务	22	議 会	122
<b>社 会・福 祉</b>			
福 祉	31	<b>交 通・通 信</b>	
国民年金、国民健康保険	36	交 通	125
<b>環 境・衛 生</b>			
環 境	41	通 信	132
衛 生	48	<b>警 察・消 防</b>	
<b>区 民 生 活</b>			
所 得	53	警 察	139
家 計	63	消 防	145
物 価	76	<b>施 設 利 用</b>	149
<b>教 育</b>			
幼 稚 園	79		
小 学 校	80		
中 学 校	82		
高 等 学 校	85		
特 殊 学 校	86		
各 種 学 校	87		
図 書	88		
身長・体重・胸囲・座高の平均値	89		
<b>产 業</b>			
事 業 所	93		
工 業	96		
商 業	99		
<b>都 市 施 設</b>			
道 路	107		
橋梁・河川・公園	109		
上 水 道	110		
下 水 道	110		
電気・ガス	111		
建 築	112		